

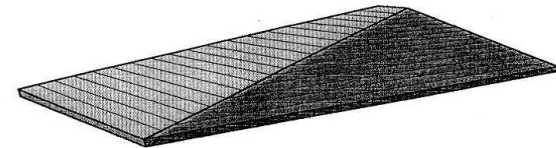
3D意匠屋根とは？

雪をスマートに克服

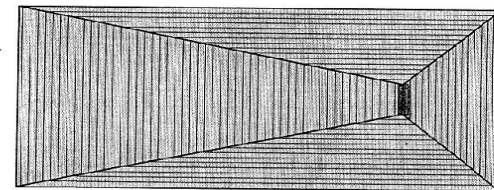
- ❑ 雪国にあっては、隣地との相関を考えなければなりません
- ❑ 建物の長手方向（右図の左）方向に1/2の雪が流れます
- ❑ 並接する戸建マンション同士の落雪後処理問題を回避する
- ❑ 山並みやピラミッドを連想させる斬新な屋根のデザイン

アイデアと技術

斜視図



平面図



「3D(サンディ)意匠屋根」とは

山の自然の美しさをイメージし、屋根に求められる3つの要素を調和良く満足させるため「雪の流れを一方方向に流し（**drown**）処理」し、時代の要請である太陽光発電（**drive**）のセル貼り付けを容易に、美観（**design**）をも兼ね備えるよう当社が考案した新しい形の屋根の形状なのです。